



スタッフ便り

雑誌名	SENAC : 東北大学大型計算機センター広報
巻	50
号	3
ページ	36-36
発行年	2017-07
URL	http://hdl.handle.net/10097/00125023

スタッフ便り

最近、連勝が29でストップしてしまいましたが、藤井聡太四段の快進撃は大きなニュースになりました。このニュースを見て、私も「いつか時間と心に余裕ができれば将棋を勉強してみようかな」と少しだけ考えていたのを思い出しました。今でも基本的なルールくらいは知っているつもりですが、飛行機の機内で提供されている将棋ゲームをたまにやってみると、初級モード相手ですら歯が立たないという、まったくもって不甲斐ない腕前です。そんな、旗色が悪くなるとすぐにゲームを終了してしまう私から見ると、10時間以上も指し続けるプロの将棋というのは想像を絶する厳しい舞台です。そんな舞台で勝ち続けるのはもちろん素晴らしい快挙ですが、中学生の藤井四段が深夜遅くまで将棋をして次の日の学校や勉強は大丈夫だろうかと思案な心配までしてしまいました。

さて、早いもので今年もすでに7月、ふと気付けばもう一年の半分終わってしまいました。今年1月に異動してきて以来、知らないことばかり、戸惑ってばかり、失敗ばかりの日々が続いていますが、周りの方々に支えていただくことで、失敗は多くても致命的な状況には何とか陥らずに今日まで過ごすことができました。そのような果報者の私が半年過ぎて改めて思うことは、組織力、チームワークの大切さです。上述のような棋力の私が語るのはおこがましいのですが、きっと将棋と同じです。たとえ一つ一つの駒は大した戦力ではなくとも、様々な駒がそれぞれの役割を果たしていけばチームとして大きな力を発揮できることを、今更ながら体験学習した半年でした。今の私はまだ「歩」くらいの貢献しかできていないかもしれませんが、いつかは「飛車」「角行」として活躍できるように、これからも日々精進してまいります。

今後ともご指導、ご支援のほどよろしくお願いいたします。(滝沢寛之)

天気予報では毎年猛暑猛暑と言っている気がしますが、今年は「スーパー猛暑」とのこと。仙台の夏は短いとはいえ、どれほどスーパーなのか…想像しただけで夏バテになりそうです。個人的には楽天の試合のようなアツさなら大歓迎なのですが、梨田監督が率いた球団はいずれも就任2年目に優勝しているそうなので、今年がその2年目になる楽天もこの勢いのまま優勝！と期待しています。さて、7月はオープンキャンパスの時期でもあり、東北大学では今年も7月25日、26日と開催されます(この号がお手元に届く頃には終了しているかもしれません)。私がセンターにきた当初(約10年前)は、2日間の来場者合計が100人程だったと記憶しています。が、今や、10倍の1000人超え。昨年にはいたっては2日間で1760人の方が見学に来てくださり、受付も大賑わいで嬉しい悲鳴状態でした。農学部が近くの新キャンパスに移転してきましたし、今年もどうなるのかとても楽しみです。オープンキャンパス後も随時見学が可能ですので、是非サイバーサイエンスセンターにお立ち寄りください。(K.N)

情報部情報基盤課スタッフ異動のお知らせ

2017.7.1 付け

〔転入等〕

大川 俊治	情報基盤課長〔情報部長〕(情報推進課長から)
伊藤 昭彦	総務係長(医工学研究科 総務係長から)
山口 貴大	会計係事務一般職員(工学部・工学研究科 経理課外部資金第一係から)
齋藤 信	ネットワーク係技術専門職員(情報推進課 事務情報係技術専門職員から)
加茂 博史	情報セキュリティ係長(情報推進課 情報セキュリティ係長から)
小野崎 伸久	情報セキュリティ係主任(情報推進課 情報セキュリティ係主任から)
北澤 秀倫	情報セキュリティ係技術一般職員(ネットワーク係から)

〔転出〕

大沼 忠弘	情報基盤課長	(情報推進課長へ)
佐藤 恵美子	総務係長	(仙台高等専門学校 総務課総務係長へ)
村山 一弘	会計係主任	(花山青少年自然の家 管理係主任へ)



青葉山新キャンパス

SENAC 編集部会

滝沢寛之 水木敬明 後藤英昭 江川隆輔
伊藤昭彦 吉田貴子 大泉健治 小野 敏
斉藤くみ子

平成 29 年 7 月発行

編集・発行 東北大学
サイバーサイエンスセンター
仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3
郵便番号 980-8578
印刷 東北大学生協同組合
プリントコープ